

図書館のビジョンづくりとまちなか図書館（仮称）

鹿児島市立図書館
副館長 有満弓恵

伝えたいこと：

図書館がビジョンを持つメリット

- （1）鹿児島市立図書館紹介
- （2）基本的運営方針の策定
- （3）まちなか図書館（仮称）の整備
- （4）鹿児島市立図書館のこれから

(1) 鹿児島市立図書館紹介



開館日：平成2年12月17日

場 所：鹿児島市鴨池2丁目31-18

床面積：5,145.68㎡

蔵書数：約54万冊（DVD等除く）

※移動図書館車2台、公民館図書室12館を合わせて約96万冊

(2) 基本的運営方針の策定

基本目標

- ①市民が利用しやすい図書館
- ②市民に役立つ図書館
- ③市民と協働し学びを支える図書館

指標・目標値



指標	H26年度 (基準値)	R3年度 (目標値)
①入館者数	628,010人	650,000人
②レファレンス 件数	2,051件	3,000件
③おはなし会・ 講座等の参加者	4,446人	6,000人

R元年度の状況

指標	R3年度 (目標値)	R元年度数値	達成率
①入館者数	650,000人	622,716人	95.8%
②レファレンス 件数	3,000件	3,487件	116.2%
③おはなし会・ 講座等の参加者	6,000人	4,709人	78.5%

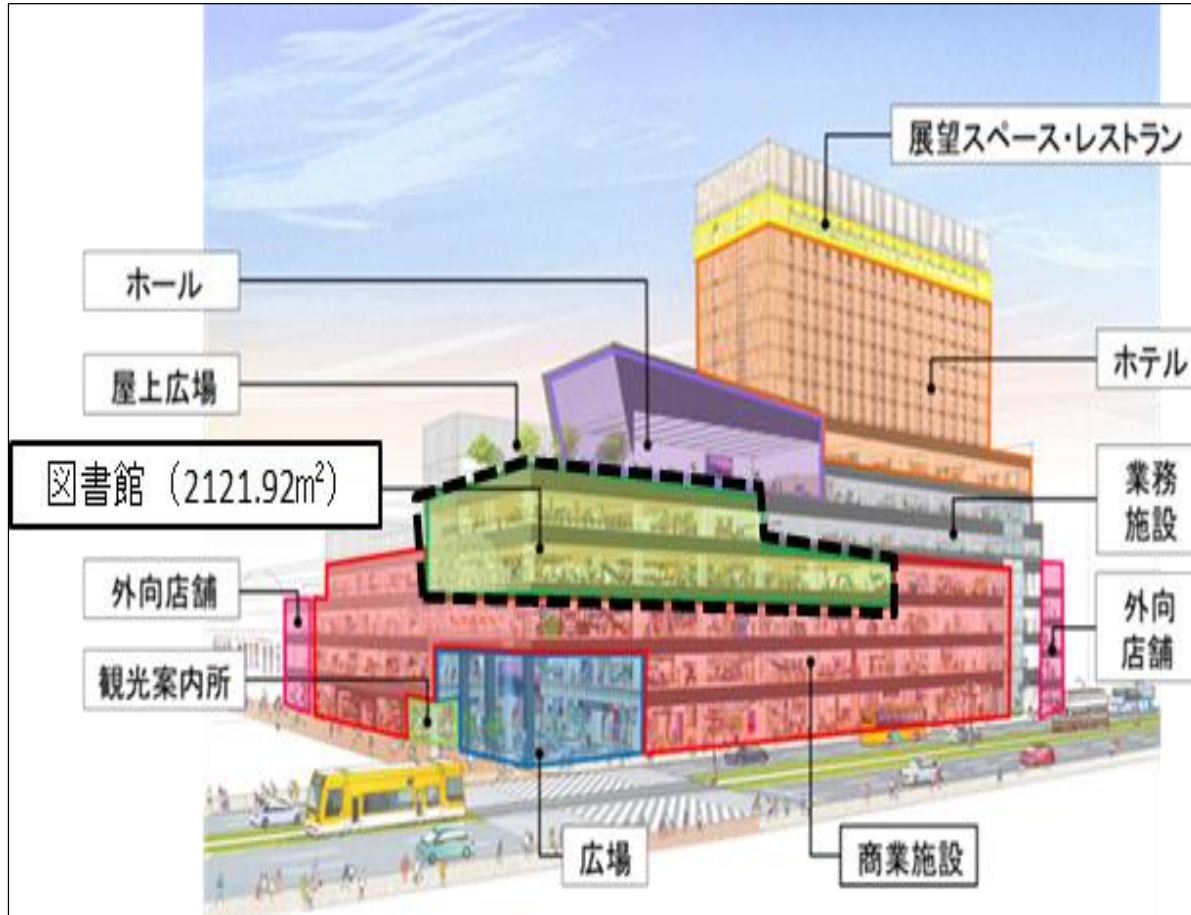
■方針があってよかったと思うこと■

- ・「どんな図書館」を館内外に明示できる
- ・職員（スタッフ）が同じものを目指すことができる
- ・進捗状況から現状を認識し、改善策が立てられる など

■課 題■

- ・評価＋現状分析⇒的確な事業設定へ
など

(3) まちなか図書館 (仮称) の整備



【スケジュール】

30年度 基本構想策定

R元年度 パブコメ、基本計画策定

R2年度～ 什器等設計・工事、サービス計画等

R4年春 ビルの開業と合わせて開館

- まちなか図書館（仮称）基本計画

基本コンセプト

「みんなをつなぐ図書館」

～新しい価値を創造・発信する、多様なつながりを育む図書館～

基本方針

- ①誰もが利用しやすい居心地のいい図書館
- ②市民の活動と地域のまちづくりを支援する図書館

(4) 鹿児島市立図書館のこれから

- 基本的運営方針改訂
- まちなか図書館（仮称）開館（R4年春）

まちづくりの核となる図書館を意識しつつ、

変わっていくことができる図書館